

むらの話題



地域のお話をお待ちしております

■総務課・広報係 ☎029-885-0340 (内) 205



男子プロゴルフ大会開催！！

ISPS HANDA ガツーンと飛ばせ ツアートーナメント

10月28日から31日の4日間、美浦ゴルフ倶楽部（美浦村大字土浦）において、JGTOツアー「ISPS HANDA ガツーンと飛ばせ ツアートーナメント」が開催され、美しいコースを舞台に、激しい戦いが繰り広げられました。

大会開催期間中は、万全のコロナ対策の行ったうえで、大勢の観客が訪れ、選手のプレーや大会の運営を妨げないようマナーを守りながら、素晴らしいショットには拍手を選手に送り、目の前で繰り広げられる男子プロならではの魅力溢れるプレーを堪能していました。

この大会を制したのは池村寛世選手。最終日に首位と5打差の2位からスタートした池村選手は、後半スコアを伸ばし逆転、ツアー初優勝を果たしました。優勝した池村選手には、副賞として村から美浦のブランド米「光一点」および「美浦そだち」それぞれ100kgが贈られました。

※JGTO…一般社団法人日本ゴルフツアー機構（会長：青木 功）



100歳を迎え長寿のお祝い

10月20日、今年度100歳を迎えられた4名の方を村長が訪問し、ご長寿のお祝いをしました。

4名の方には、内閣総理大臣からの祝い状と記念品をはじめ、県知事褒状、村からの褒状とお祝いが贈られました。みなさん、おめでとうございます。



今泉定子さん



藤井とよさん

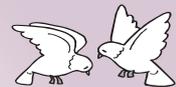


宮本 清さん



備後内とみさん

戦後76年平和祈念 美浦平和のつどい



12月19日(日) 午後1時30分～3時30分（開場：午後1時） 美浦村中央公民館大ホール

《落合恵子さんビデオ講演会》「いのちからいのちへ」～平和は、あなたが、わたしが創るもの～
《オープニング》～戦争を語り継ぐ～（DVD）

【朗読】美浦中朗読ボランティア、鈴の音 【ピアノ】山本 光

参加申込方法（参加は無料ですが、事前申込みが必要です。）

下記窓口、またはメールにて、「氏名・連絡先・市町村名」を明記のうえ予約してください。定員になり次第締切り。
・美浦村中央公民館窓口、みほふれ愛プラザ窓口、美浦村ボランティアセンター窓口（美浦村老人福祉センター内）
・美浦平和のつどい実行委員会メール：miho.heiwanotudo@gmail.com

※会場は、いばらきコロナ感染防止対策宣誓施設（アマビエ登録）です。主催者もこれに従い、対策に万全を期します。ご参加される方もマスク着用、消毒、検温等ご理解とご協力をお願いします。

※コロナの影響により中止、または延期する場合がございます。あらかじめご了承ください

【主催】美浦平和のつどい実行委員会 【後援】美浦村・美浦村教育委員会



落合恵子さん



おめでとう 美浦所属馬 GI 優勝!



第26回 秋華賞 アカイトリノムスメ号 🐎🐎🐎🐎🐎🐎



10月17日、阪神競馬場(2000m・芝コース)で行われた第26回秋華賞において、国枝栄厩舎所属のアカイトリノムスメ号が見事優勝しました。

序盤、先頭集団後方でライバルたちを見守るかのようにレースを進める。第3コーナー過ぎ、ペースが上がると徐々に先頭との差を詰め、最後の直線で粘るライバルたちを交わし先頭に立つとそのままゴール。待望のG I 初制覇を果たしました。

厩務を担当する福田好訓調教助手は、「人懐っこく、時折女馬らしい気の強い面のある子です。当日はとても落ち着いており、騎手が乗るとテンションを上げて、レースに向かっていきました。偉大な母親と比べられることもありますが、あの子にはあの子のペースで着実に成長しています。勝つことができ本当に嬉しかったです。」と語ってくれました。今後のますますの活躍が楽しみです。



国枝 栄 調教師



福田好訓 調教助手



戸崎圭太 騎手

第82回 菊花賞 タイトルホルダー号 🐎🐎🐎🐎🐎🐎

10月24日、阪神競馬場(3000m・芝コース)で行われた第82回菊花賞において、栗田徹厩舎所属のタイトルホルダー号が優勝しました。スタートダッシュを切りそのまま先頭に立つと、序盤、中盤とペースを落とすことなく走り続ける。一瞬後続との差が縮まったものの悠々と最終コーナーを回リスパート。後ろを走るライバルたちとの差をさらに広げ鮮やかな逃切り勝利。初のG I 制覇を成し遂げました。

厩務を担当する馬場隆光調教助手は、「男馬にしてはのんびりですが、走ることにはまじめで、ON・OFFの切り替えをすることができる馬です。いつものことですが、騎手が乗ると気持ちが入りうるさくなるので、気持ちを落ち着かせていました。今回の勝利は、厩舎にとっても初のG I 制覇ということもあり、とにかく嬉しかったです。ファンの多い馬でもあるので、今後も皆さんの期待に応えたいです。」と力強く語ってくれました。



栗田 徹 調教師



馬場隆光 調教助手



横山武史 騎手

第164回 天皇賞(秋) エフフォーリア号 🐎🐎🐎🐎🐎🐎



10月31日、東京競馬場(2000m・芝コース)で行われた第164回天皇賞(秋)において、鹿戸雄一厩舎所属のエフフォーリア号が優勝しました。

序盤から先頭集団後方で先を行くライバルたちを見守るかのようにレースを進める。最後の直線でライバルたちがスパートを切るとエフフォーリア号もスパート。粘るライバルたちを交わし先頭に立つとそのまま先頭でゴール。見事に優勝。

厩務を担当する成田雄貴調教助手は、「レース前の雰囲気、コンディションとも良い状態で、まさに準備万端といった感じでした。悔しい思いもしたので、調教パターンを変え、期間もあったので、準備を整えることができました。古馬との力関係も確認したかったレースで勝つことができ良かったです。欠点がない馬であり、このまま順調にいくればと思います。」と語ってくれました。今後のますますの活躍が楽しみです。



鹿戸雄一 調教師



成田雄貴 調教助手



横山武史 騎手